

くらら

- 開館時間
月～土 10:00～21:00
日・祝 10:00～17:00
- 休館日
水曜日・年末年始



〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F
Tel 0282-20-7131 Fax0282-20-7132
E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp
URL <http://www.kurara-tochigi.org>

毎月9日と19日は
くららの井戸端風サロン 「くららで話そ！」

皆さんも、企画&参加してみませんか？

毎回こだわりのテーマを持ったゲストをお呼びし、その時集まったメンバーでわいわいと話す、井戸端風サロン「くららで話そ！」は2007年4月から始まり、おかげさまで230回を超えました！人の集まる場所に何か生まれ、人のつながりがまちを変える！くららに来れば皆が集まっていて、ゆる～く、なが～く、いろいろ・・・あちこち・・・そちこち・・・つながっていくことが実感できるこの企画。参加無料、予約不要。お友達を誘って、お気軽にどうぞ♪ 皆さんからの企画もお待ちしております！

第231回

12月9日(金)19:00～20:00

酒香多雲さん

『シュガータウンのポップ・ティラン』

ノーベル文学賞受賞の一報を受け、急遽お届けすることになりました。現代の吟遊詩人ともいわれるポップ・ティラン。知ってる人も知らない人も、その50年の歴史をシュガータウンさんのご案内で楽しみましょう♪

第232回

12月19日(月)19:00～20:00

カントリーダンサーズ

『カントリーダンスの楽しさをあなたに！』



軽やかな音楽に合わせて踊るカントリーダンスで、ボランティア活動をしています。仲間に入りませんか。

皆様のお越しを
お待ちしております！

第233回

平成29年

1月9日(月・祝)11:00～14:00

『新春恒例 おたのしみ会』

新年最初の「くららで話そ！」は、恒例のおいしい「話そ！」みんなで食べて、初笑い！にぎやかに過ごしましょう！おいしい持ち寄りも大歓迎！

第234回

1月19日(木)18:00～19:00

とちぎ高校生蔵部

『とちぎ高校生蔵部ってなあに？』

ボランティアやまちづくりに興味がある高校生が気軽に集い、活動している地域の部活「蔵部」の活動紹介。一緒に！活動してみませんか？



2016/9/19
栃木市高校生合同文化祭

●会場/問合せ とちぎ市民活動推進センターくらら
☎0282-20-7131 FAX0282-20-7132

【お知らせ】くららの年末年始休館日は12月28日(水)～平成29年1月4日(水)です。

9日と19日は、

くららに来て、みんなで話そ!

参加無料・予約不要・お気軽に!

「くららで話そ！」

第229回 11月10日(木) 15:00~16:00 スピカ 寺内悠子さん

『ティーバッグで作る 美味しい紅茶の淹れ方』



いつものティーバッグで、もっとおいしい紅茶を! そのコツを教わりました。まずは熱湯でカップやソーサーを温めておくこと。紅茶は90度以上で美味しい成分が抽出されるので、お湯を高温のままに保つことが大切です。最近では三角錐のティーバッグが増えているので、ペしゃんこになっていたら、よく広げて、沸かしたてのお湯にティーバッグを沈め、すぐにソーサーでフタをします。これは香りを閉じ込める意味もあります。その時テーブルに直接カップを置くとそこから熱が逃げってしまうので、コースターやタオルを敷き、とにかく保温。そして、待つこと3分。待つことで、うまみ成分がぐんと増えるのだとか。緑茶は二煎目も飲みますが、紅茶は一煎ですべてを出しきります。3分たったらフタを取りティーバッグを静かに引き上げます。この時、スプーンなどでティーバッグを絞ったり

しないでくださいね。苦味や渋味が出てきてしまいます。参加者の皆さん、出来上がった紅茶を飲んで「こんなに濃い色なのに苦くない! いい香り~」とびっくり! 高温でじっくり淹れることによって、うまみ成分が苦味を隠してしまうのだそうです。



ホント! いい香り!

第230回 11月19日(土) 14:00~15:00 マルコの家 小田文裕さん

『里親への誘い』



小田さんが施設長をしている「マルコの家」は、さまざまな理由で家庭からの支援が受けられない15歳~20歳までの子ども達の社会的自立を支援する施設で、2010年設立から今まで40名の子ども達が巣立っています。はじめに、「マルコの家」での様子をDVDにまとめた映像を見ました。

次に、里親になるまでの流れや里親の種類、里親の要件等の制度についてスライドを見ながら説明していただきました。小田さんの里親としての体験談も伺いました。現在、娘さんは結婚して2人のお子さんを育てているそうです。小田さんは、里親になって本当によかった、と話していました。

人は乳幼児期に特定の大人に、安全な温かい家庭で育てられることで、自己の存在を受け入れられているという安心感の中で自己肯定感を育み、基本的な信頼感を得ていきます。また、育った家庭環境が将来の家庭生活を築く上でのモデルとなっていきます。自分を受け入れてくれる「里親」の存在によって子ども達の人生が大きく変わります。

一人でも多くの皆様に、里親について関心を持っていただきたい。

そして少しでも関心のある方は、ご連絡をお待ちしています。

(マルコの家 ☎&FAX 0282-21-7740)



くららで話そ! これからの予定



どなたでも参加できます。興味のある回から、お気軽に「ちょこっと」のぞいてみませんか?

■12月 9日(金) 19:00~20:00 酒香多雲さん『シュガータウンのボブティラン』

■12月 19日(月) 19:00~20:00 カントリーダンサーズ(シルバー大学OB)

『カントリーダンスの楽しさをあなたに!』

【2017年】

■ 1月 9日(月) 11:00~14:00 恒例! くららの新春お楽しみ大会!

■ 1月 19日(木) 18:00~19:00 早乙女 颯さん(とちぎ高校生蔵部)

『とちぎ高校生蔵部ってなあに?』

皆さま! どうぞお気軽に! お友達を誘ってご参加ください!

くらら登録団体からのお知らせ

NPO法人 栃木おやこ劇場 シェルとクリスマスコンサート

~音で遊んで楽しもう~

♪バイオリン 浅沼 杏花 ♪ピアノ 石川 陽亮

▲日時 12月11日(日) 14:00開演

▲会場 国府公民館(惣社町)

▲チケット 一般2300円 会員家族2000円

(※会員・4歳未満無料)

▲申込み ☎0282-22-7062(事務局)

ドナルド・マクドナルド・ハウスとちぎ オープンハウスのお知らせ

◎日時 12月10日(土) 10:00~16:00

◎会場 とちぎハウス(下野市祇園)

◎内容 チャリティビンゴ/ドナルドのショー 石窯焼きピザ/バザー/新鮮野菜の販売など

ご協力をお願いします!

ハウスは“第2の我が家”。病気の子どもと、付き添い家族のための宿泊施設です。ハウスの運営にご協力よろしくお願い致します!

【必要なものリスト】

●レトルト・インスタント食品/魚(ツナ等)・おかず・果物缶詰/乾物・お菓子/便座シート(貼るタイプ)/お中元・お歳暮等ギフト品(バザー用)/82円切手

◎問合せ ☎0285-58-7551

ドナルド・マクドナルド・ハウスとちぎ 下野市祇園 2-36-3 自治医大2号館3階

“とちぎ夢ファール”助成事業

谷中村の遺跡を守る会

佐々木 斐佐夫氏 佐々木家と田中正造翁を語る

谷中村縁故者による講話です。ぜひご参加ください。

♥日時 12月10日(土) 13:30~15:30

♥会場 栃木市藤岡公民館3階大会議室(藤岡町)

♥入場無料

♥申込み/問合せ ☎080-1259-4143(山口)

歴史と文化を歩く会—栃木

巴波川上流—源流と湧水を訪ねて 湧泉沼地と古戦場跡の川原田を歩く

▶日時 12月8日(木) 9:00集合 雨天決行

▶集合場所 栃木市総合運動公園南側駐車場

▶行程 運動公園…荒川・古根沼跡地・親水池・御手洗池…三日月神社…一兵淵…川原田城址…鹿島神社…天神淵…笹淵…大淵沼…栗野街道…しめしが原・白地沼…運動公園

▶申込み/問合せ ☎080-1068-6695(柏倉)

めんず楽楽部 手打ちそば教室

❖日時 12/11(日)・12/18(日)・12/25(日) ①9:30~ ②10:30~ ③11:00~

❖会場 栃木市皆川公民館(皆川城内町)

❖参加費 1回1,300円(材料費+会場費)

※1回6名 ※1人700g(約4人前)

❖申込み/問合せ ☎090-1453-1038(青木)

新規登録団体 11月

※登録団体数 259団体 登録会員数 23,698名(10月末)

※くららでは市民活動団体の登録を随時受け付けています。

登録No	団体名	活動内容
526	NPO法人渡良瀬エコビレッジ	①農事体験イベント ②里山の維持・管理 ③循環型の暮らし・農業の普及・啓発

インフォメーション

自閉症啓発チャリティライブ

POWWOW 2017

神戸発 The XAVYELLS KURA STAR VOICE

穏やかな青い光が世界を包む 優しい青の光で世界がつながる 世界を青い光でつなぐ日、4月2日 世界自閉症啓発デー あなたもその心に青い光を灯しませんか?

♪日時 1月14日(土) 13:30開演

♪会場 岩舟文化会館中ホール(岩舟町)

♪チケット 前売2,000円 当日2,500円

(障害者手帳提示で500円引き)

♪問合せ ☎080-5435-3183

※収益はバリアフリーマップ作製に使われます。

高校生を将来の栃木市ファンに!

【モデレーター】 石井 大一郎 氏 宇都宮大学地域デザイン科学部コミュニティデザイン学科准教授

【パネリスト】 阿部 治 氏 (栃木工業高校教諭) / 藤野 法之 氏 (生涯学習課副主幹) /

大波 龍郷 氏 (マチナカプロジェクト代表) / 野尻 優奈 氏 (とちぎ高校生蔵部 OG)



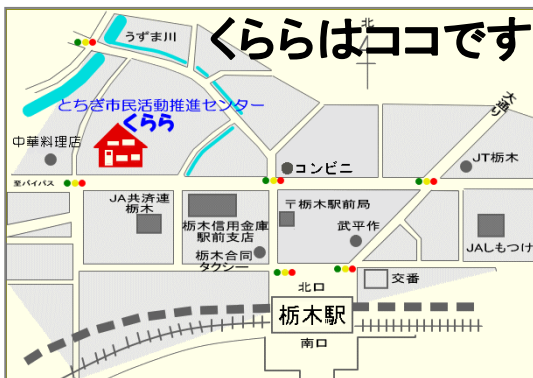
現在、栃木市内には9つの高校・高等部があり、生徒数は約6200人。その半数が栃木市外から通っているそうです。大学入試の推薦枠やAO入試で、地域活動やボランティアへの参加が評価されるようになってきたことや、大学卒業後の地元就職希望が増えているとの報告もあり、今後、高校生と地域との交流はさらに重要になってくるでしょう。H26年に始まった「とちぎ高校生蔵部」は、メディアに取り上げられることも増えて、市外の高校からの入部者もいるそうですが、まだまだこれからの活動なので、結果を求めるよりはプロセスを重視して、高校生自身が考えて実践できる機会を与えてほしいとのこと。パネリストたちの発表を聞いて、参加者からも、SNSによる高校生向けの地域情報の発信や、就職を見据えた地元企業との連携など積極的なアイデアが出されました。まちぐるみで高校生を温かく見守っていききたいですね。



【アンケートより】★工作上、高校生と係ることがなかったので、あまり考えてこなかったが、今日セミナーに参加して、将来を担う若者を栃木市に呼び戻すために高校生からアプローチしていくことが大切であると感じた。とても参考になった★高校生蔵部の活動状況を知ることができ、今後、イベント等で高校生たちと協働した街づくりで連携できればいいのではと思う。様々な取り組みの中から、栃木市で今後活用できる地域資源が数多くあると感じた★高校生蔵部の存在は知っていたが、活動内容を知ることができて、また、地域にかかわっていききたいという気持ちを持っていて、そのきっかけを待っている若い方たちが思いのほか多いことが新鮮な驚きだった。そのような若い人たちの気持ちを無駄にせず、栃木市をもっと好きになっていただけるように、自分の仕事も含めて考えていきたい。★私自身、高校生の時は吹奏楽部として、他校との合同演奏会や音楽イベントに参加した経験がある。高校生がムリなく自発的にできることのひとつとして、学生が今やっている部活動と連携して、地域のために何ができるのか、先進事例もヒントとして紹介しながら呼びかけてみると参加しやすいのではないかと感じた★「教育こそ市の力」高校生はもちろん、幼少期からの教育(地域を愛する心)が大切なのではないか★地域活性化には地域資源を活かすことが必要だと思うが、栃木市の高校生は、栃木市にとって大きな地域資源だと思った★地域活動をやりたい、就職したい、住みたいという高校生が多いことに驚いた。それに対して、市からの情報発信が少ないと感じた。高校生の視点に立って高校生がどのような情報を望んでいるかを検討し多くの情報を発信しなくてはならないと感じた★市の施策へ高校生の視点を含めることも必要であると感じた★**モデレーター&パネリストの皆様、ありがとうございました!参加者の皆さまお疲れさまでした!**



くらの駐車場は10台程度。乗りあわせでお願い致します。

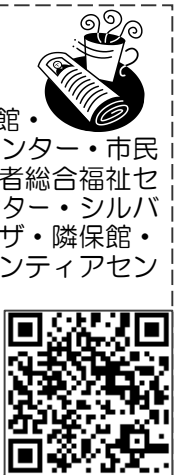


くらの情報紙は毎月1日発行です。下記のところに置いてあります。

栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会(議所)・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・隣保館・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くらのカウンター

- ◎「登録団体からのお知らせ」(講座・イベント情報など)
- ◎「くらのレポート」(団体の活動紹介)

↑原稿をお待ちしています!
※くらのホームページから情報紙の印刷もできます。
URL <http://www.kurara-tochigi.org>



※くらはは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

編集後記

くらのスタッフ今年の振り返り♥「抱負とは欲ばらないこと」と見つけたり。あれもこれもと書いてしまい結局××。来年こそは!(こよ)♥くららに勤めて早5年。若い利用者が増えてきたな~と感じる1年でした。(お)♥今年は、子育て中のお母さん達の集まりに積極的に参加し、悩みを聞きながら、支援者のネットワークをどう作ったらよいか模索した1年でした(な)♥『断・捨・離』は春まで持ち越しです…(こ)♥4月からくらのスタッフになりました。少しずつみなさんの顔と名前を覚えて、あつという間の8か月。まだまだですが、よろしく願います(ふ)♥自立に向けての道が見えてきました。栃木市内でもパーラートチギのオープンなど新たなプロジェクトが自立していく様がお互いの刺激になっていると思います(う)♥今年は育メン業と仕事と何かと追われた1年でした。一人で自由だった日々が懐かしい~!(や)♥感謝の一年!(こじ)♥皆さま良いお年を!